薬品取扱い研修(小・中・高等学校)

【講座のねらい】

「薬品を用いた観察、実験を行う実習」や、「薬品管理に係る法令」等の講義を通して、学校で取り扱う薬品の安全で適切な管理について実感を伴った理解を深め、観察・実験などで適切に取扱うための知識・技能を身に付ける。

【研修後の姿】

理科薬品の適切な取扱いについて、正しい知識・技能を身に付け、 事故防止に十分留意して安全に使用できる教員 「薬品の安全で適切な管理」や「実験の留 意事項」について、実習を通して具体的な 知識や技能を身に付けることができます。

【対象】理科担当教諭(中・高)、教諭(小) 【定員】小、中、高 各8名

【研修日程・内容】

7/14(全1回)

集合型研修「講義・協議・実習・振り返り」

- 薬品管理、薬品の調製、廃棄方法
- 校種別の薬品取扱い、器具の取扱い、実験の留意事項 等

講師 北海道立教育研究所職員